

# 鳥取県病原微生物検出情報（令和6年12月検出分；検体採取 令和6年10,11,12月）

令和7年1月17日  
鳥取県衛生環境研究所

## 1 インフルエンザ

臨床診断名がインフルエンザの10検体（検体採取12月上旬・中旬・下旬）について検査を実施したところ、A(H1)pdm09が9検体検出された。1検体は陰性だった。

表1 2024/2025シーズン鳥取県インフルエンザ検出情報

| 検体採取時期                        |        | 検体採取場所 | 検出数 | A型別、B系統別      |       |            |      |        | 備考 |
|-------------------------------|--------|--------|-----|---------------|-------|------------|------|--------|----|
| 年                             | 月日     |        |     | A(H1N1)pdm09型 | A H3型 | B victoria | B 山形 | B 系統不明 |    |
| 2024                          | 9月3日   | 西部     | 1   | 1             | 0     | 0          | 0    | 0      |    |
|                               | 11月6日  | 西部     | 1   | 1             | 0     | 0          | 0    | 0      |    |
|                               | 11月14日 | 西部     | 1   | 1             | 0     | 0          | 0    | 0      |    |
|                               | 11月15日 | 西部     | 1   | 1             | 0     | 0          | 0    | 0      |    |
|                               | 11月19日 | 西部     | 1   | 1             | 0     | 0          | 0    | 0      |    |
|                               | 12月2日  | 中部     | 2   | 2             | 0     | 0          | 0    | 0      |    |
|                               | 12月3日  | 西部     | 1   | 1             | 0     | 0          | 0    | 0      |    |
|                               | 12月9日  | 西部     | 1   | 1             | 0     | 0          | 0    | 0      |    |
|                               | 12月16日 | 西部     | 1   | 1             | 0     | 0          | 0    | 0      |    |
|                               | 12月18日 | 西部     | 1   | 1             | 0     | 0          | 0    | 0      |    |
|                               | 12月20日 | 東部     | 1   | 1             | 0     | 0          | 0    | 0      |    |
|                               | 12月20日 | 西部     | 1   | 1             | 0     | 0          | 0    | 0      |    |
| 12月23日                        | 西部     | 1      | 1   | 0             | 0     | 0          | 0    |        |    |
| 病原体定点PCR検査合計<br>(2024/9/2～現在) |        |        | 14  | 14            | 0     | 0          | 0    | 0      |    |

全国のインフルエンザ患者から分離・検出されたウイルスについては、国立感染症研究所の病原微生物検出情報（1月9日作成）によると、2024/25シーズンはA(H1)pdm09型が最も多く検出されており、次いでA(H3)型が検出されている。

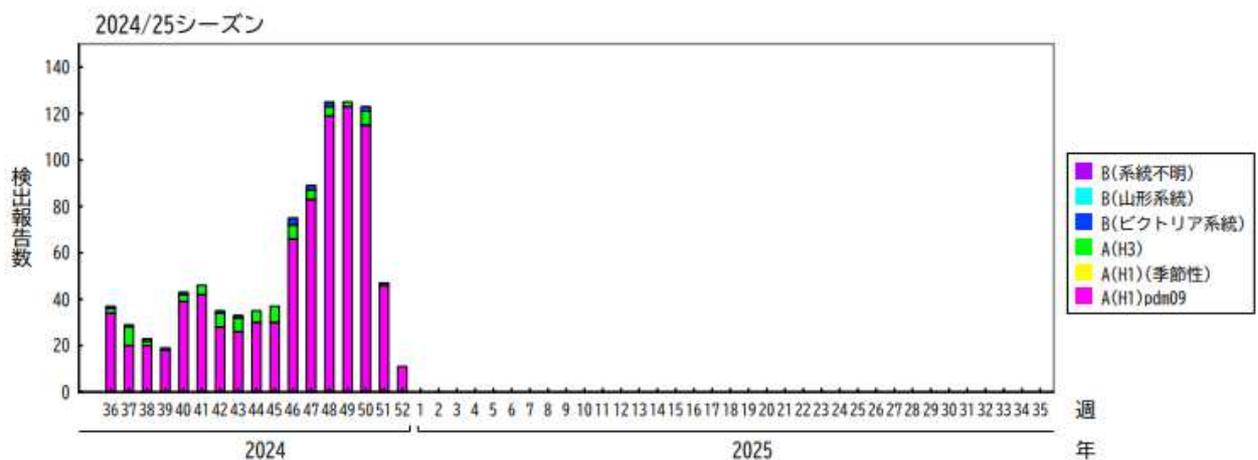


図1 週別インフルエンザウイルス分離・検出報告数（2024/25シーズン）

出典：国立感染症研究所病原微生物検出情報（2025年1月9日作成）

## 2 感染性胃腸炎

臨床診断名が感染性胃腸炎の5検体について検査を行ったところ、アストロウイルスとアデノウイルス（型不明）が1検体から、アストロウイルスが1検体から検出された。他の3検体はノロウイルス、サポウイルス、A群ロタウイルス、C群ロタウイルス、アデノウイルス（40/41型）、アストロウイルスのいずれも検出されなかった。

## 3 ヘルパンギーナ

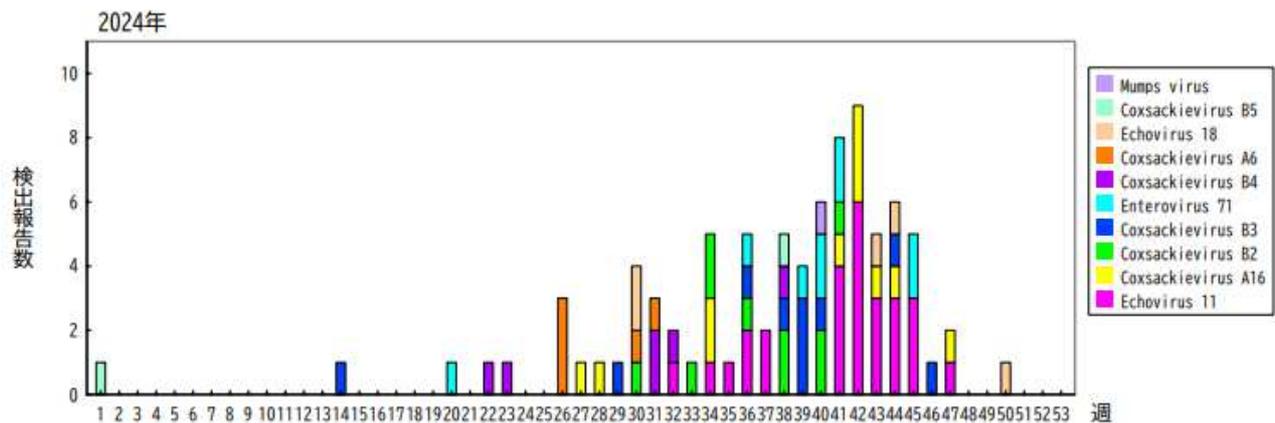
臨床診断名がヘルパンギーナの1検体について検査を行ったところ、エンテロウイルス（型不明）が検出された。

## 4 流行性角結膜炎

臨床診断名が流行性角結膜炎の2検体について検査を行ったところ、アデノウイルス（D種）が1検体から、アデノウイルス（型不明）が1検体から検出された。

## 5 無菌性髄膜炎

臨床診断名が無菌性髄膜炎の1検体（新生児・先月便について報告した患者と同一患者）について検査を行ったところ、髄液からエンテロウイルス（エコーウイルス11型）が検出された。



出典：国立感染症研究所 IASR 速報グラフ 週別無菌性髄膜炎患者からの主なウイルス分離・検出報告数、2021～2025年（2025年1月9日作成）より抜粋